

2011年1月15日

編集・発行：社団法人教育文化協会  
〒101-0062  
東京都千代田区神田駿河台3-2-11 総評会館内  
tel 03-5295-5421 fax 03-5295-5422  
URL <http://www.rengo-ilec.or.jp>  
発行責任者：山本幸司専務理事

## 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

旧年中は皆様方に大変お世話になり有り難うございました。昨年は大変な猛暑に見舞われるなどの自然界の異常な猛威、政治においても政権交代による改革の道程の困難さ、経済においても再びの低迷状況など、日本社会を覆う空気は暑苦しいものでした。

教育文化協会としても、低迷から脱却にむけて活動を続けてまいりました。

今年は何としても希望の持てる国にむけて政治のみならず労働界もすべての働く人々のための行動を強めるときだと思います。

連合は「働くことを軸とする安心社会」の実現として改めて目指すべき社会像を提起しました。連合はすべての労働者の拠りどころであり、すべての労働者とは日本国民の圧倒的多数派です。安心社会とはディーセントな雇用が保障され、人生のすべての段階におけるあらゆるリスクに対応できる制度が確立され、人と人との良好な絆が培われている社会と提起しています。

教育文化協会としても、このような閉塞状況のなか教育・出版・文化の各分野すべての働く人々に寄与できる活動を力強く一層充実して展開してまいります。一橋・同志社・埼玉大学の連合寄付講座における若者への労働教育、連合運動を担うリーダー育成のRengoアカデミー・マスターコースをはじめとする各講座、「私の提言」連合論文募集、さらには幅広く社会を考察するための書評活動、また今年は二年に一度の「幸せさがし文化展」を開催します。絵画・写真・書道・俳句・川柳の生命力溢れる作品が沢山寄せられることを期待します。

皆さまがたのご指導ご支援をお願い申し上げ新年のご挨拶といたします。



理事長 岡部 謙治

## 第41回理事会を開催

12月16日(木)、教育文化協会は第41回理事会を開催し、2013年11月末までに対応を迫られている公益法人改革への取り組みとして、公益法人の認定申請を進めることを基本方針として確認し、あわせて、今後具体的な取り組みを進めるため、規程に基づいて、総務委員会及び企画委員会の設置を確認しました。総務委員会及び企画委員会の委員については、次回理事会にて確認していただく予定です。

<理事の交代> 2010年9月30日付で、下記の通り理事の交代がありました(敬称略)。  
(旧)UIゼンセン同盟顧問 石田一夫 → (新)UIゼンセン同盟副会長 島田尚信

# Rengoアカデミー・第10回マスターコース開講

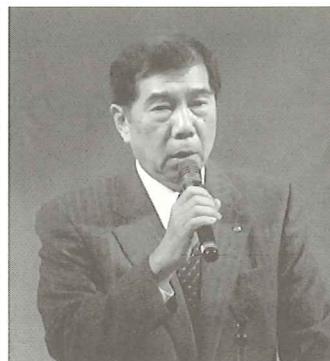
Rengoアカデミー・第10回マスターコースが開講し、2010年11月20～25日までの前期日程を28名（男性24名、女性4名）が受講しました。開講式では、主催者を代表して岡部謙治理事長が「10年の節目を迎えたマスターコースに参加したことには大きな意味がある。講座の習得だけでなく、他組織の仲間との意見交換によって、マスターコース内での絆をつくるってほしい」とエールを送りました。

続いて挨拶にたった古賀伸明Rengoアカデミー校長（連合会長）は「マスターコースでは、日常業務から離れたことを機に、自分の棚卸をしてほしいし、まとまった体系的な学習ができるので、ぜひ身につけてほしい。また、時間、空間、議論を共有することでつくれるネットワークはこれから活動の糧となっていく」と呼びかけました。

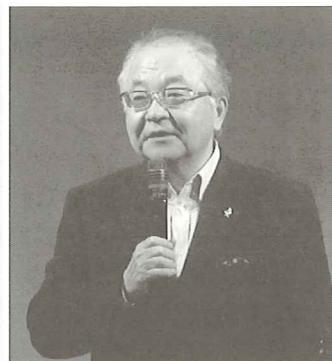
受講生は前期日程終了後、必修ゼミ、後期合宿（2011年4月16～19日、5月11～14日）および論文提出を経て8月の修了式を迎えます。



第10回マスターコース受講生の皆さん



岡部謙治・教育文化協会理事長



古賀伸明・Rengoアカデミー校長

## 第10回マスターコース・前期プログラム

講義日	科 目	講 師 名
2010年 11. 20 (土)	「ニュー連合の役割・行動Ⅰ」	古賀伸明 連合会長 高木郁朗 I L E C理事
11. 21 (日)	「労働運動の歴史」 「アサーティブ・トレーニング」	高木郁朗 I L E C理事 森田汐生 アサーティブジャパン代表理事
11. 22 (月)	「現代福祉論」 「労働者自主福祉運動の現状と課題」 「論文のまとめ方」	高木郁朗 I L E C理事 吉田比呂規 労金協会総務統括部部長 高橋忠雄 全労済事業推進部長 大塚敏夫 中央労福協事務局長代行 他 高木郁朗 I L E C理事
11. 23 (火)	「社会保障の歴史と役割」 「労働組合の情勢分析の方法」	廣瀬真理子 東海大学教授 鈴木不二一 同志社大学ITECアシスタントディレクター
11. 24 (水)	「国際比較から見た日本の労使関係」 「労働法の基礎」	田端博邦 東京大学名誉教授 野川 忍 明治大学法科大学院教授
11. 25 (木)	「現代日本経済論」 「働くということをどう捉えるか」 「組合経営」	宮崎 啓 早稲田大学講師 石田光男 同志社大学教授 竹内法心 J P 労組中央執行委員長 他



受講生を代表して決意表明する一貫坂さや子さん（電機連合）



講義中の様子

講義は、「ニュー連合の役割・行動Ⅰ」を皮切りに左記のプログラムで進められました。各講義ではゼミ毎のグループワークを組み入れながら、全体で活発な意見交換を行いました。

また、3回のゼミナール（夕食後開催）では、論文作成に向け議論を重ね、各自の問題意識を深めました。

## 第5回「労働法講座」（基礎コース）を開催

2010年10月8日（金）～9日（土）、総評会館・連合AB会議室において、連合総合労働局と共に開催で、第5回「労働法講座」（基礎コース）を開催し、会員組織・地方連合会などから、42名が受講しました。

講義I：野川忍・明治大学法科大学院教授

- ①労働法の必要性・役割と全体像
- ②労働基準法および労働契約法等について

講義II：森戸英幸・上智大学法学部教授

- ①労働組合法および労働紛争解決システムについて
- ②男女雇用機会均等法および育児・介護休業法等について



新谷信幸・連合総合労働局長

連合の雇用・労働法制への取り組みを学ぶ

田島恵一・連合中央アドバイザー

労働相談の現場から労働法の活用を学ぶ

♪参加者アンケートから♪

- ◇労働法を作った背景から説明してもらい、理解が深まった。
- ◇労働組合がどれほど法的に意義・権限を持っているのか、改めて考えさせられた。
- ◇学識者による法の世界の話から、連合の取り組み、労働現場での現実的課題と実態紹介と、すべてが連動した形で整理しやすい内容だった。

## 「第14期女性リーダー養成講座（基礎コース）」を開催

2010年12月10日（金）～11日（土）に、総評会館・連合AB会議室において、連合男女平等局と共に「第14期女性リーダー養成講座（基礎コース）」を開催しました。会員組織、地方連合会より42名が参加。実践的な発言力や企画力を身につけるため、経験交流やトレーニング、グループワークを行いました。

2011年5月27日（金）～28日（土）には応用コースを開催予定です。基礎コース受講生のみなさんが再度集まり、さらなるスキルアップをはかる内容を企画しています。



アサーティブジャパンの牛島のり子事務局長によるアサーティブ講座では、参加者の事例をロールプレイで取り上げながら、コミュニケーションスキルをアップするトレーニングを行いました。



「女性役員を増やすために」をテーマにグループワークを行い、それぞれ発表しました。



連合中央執行委員の小林範子さん（運輸労連）からは、単組での取り組みを中心としたご自身の組合活動経験を語っていただきました。



なお、今回は予想以上に受講希望者が多く、多くの方に受講をお断りすることになってしまい、申し訳ございました。次回以降、基礎コースの開催については、工夫したいと思います。

## 第7回 連合・ILEC 幸せさがし文化展 -働く仲間とその家族の公募展-

募集が  
始まります!

2月1日から俳句・川柳の部、4月1日から絵画・写真・書道の部の募集がはじまります。今回は、ILEC設立15周年を記念し、応募時の年齢が満15歳以下の方を対象とした「ILEC15周年特別賞」を新設しました。組合員のみなさまをはじめ、ご家族の方からのご応募もお待ちしています。

□募集部門	絵画・写真・書道・俳句・川柳の5部門
□募集期間	俳句・川柳の部 2011年2月1日(火)～5月15日(日) 絵画・写真・書道の部 2011年4月1日(金)～5月15日(日)
□発 表	2011年8月1日(月) 入賞者と作品をILECホームページで発表
□作品展示	2011年10月4日(火)～5日(水) 東京国際フォーラム ホールA (連合定期大会会場)
□各 賞	絵画・写真・書道の部 連合大賞・ILEC大賞 各1名 賞状・賞金10万円 (各部門) ILEC15周年特別賞 1名 賞状・図書カード5万円 その他各賞 俳句・川柳の部 連合大賞・ILEC大賞 各1名 賞状・賞金5万円 ILEC15周年特別賞 1名 賞状・図書カード3万円 その他各賞

詳しくは「ILECホームページ」をご覧ください。

幸せさがし文化展

第7回 連合・ILEC 作品募集 ILEC 15th

幸せさがし文化展

働く仲間とその家族の公募展



検索

### 「私の提言 第7回連合論文募集」入賞論文決まる

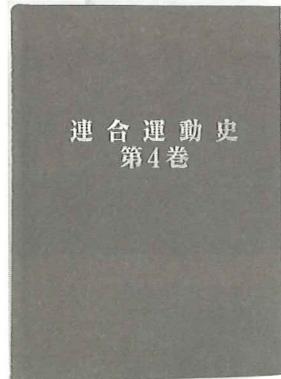
「私の提言 第7回連合論文募集」について、応募論文13編を審査の結果、入賞論文を下記のとおり決定しました。2010年10月6日の連合第58回中央委員会で「優秀賞」の表彰をおこなうとともに、受賞者の井上由香さんから論文の提言要旨を発表していただきました。労働運動のさらなる発展にむけ、今後もみなさまからの積極的なご応募をお待ちしています。

賞	論 題	氏 名	所 属
優秀賞	組合活動の基本はコミュニケーション!	井上 由香さん	UIゼンセン同盟 ユニチカユニオン坂越書記
	パパこそがワークライフバランスを実践する —子育て家族を応援する労働組合のマインドからの提言—	野口 健幸さん	都市交 横浜交通労働組合 本局支部長
佳 作	小さな命に希望の光を —今、求められている意識改革—	平本 雅郁さん	自営業【観光業】代表
	私が考える労働組合活動を通した組織力の拡大と連帯の強化	翠川 達男さん	UIゼンセン同盟 関東労組 花正労働組合 中央執行委員

### 連合運動史第4巻 好評発売中!

連合の活動を年代毎に集約、資料編には連合の政策・方針を一挙に掲載。

掲載対象期間：2004年10月～2009年9月  
発行日 : 2010年10月1日  
発行者・編者 : 連合運動史刊行委員会  
発行所 : (社)教育文化協会  
著者 : 飯田康夫  
形式 : B5版 箱入り上製本 全570P  
頒布価格 : 3,000円(税込)  
お申し込みは I L E C ホームページ  
(<http://www.renougle-ilec.or.jp/publish/renougleishi/index.html>) まで



### 編集後記

今年は「卯年」。若葉が生い茂る成長発展の年という意味があるそうですが、ぜひそうあってほしいものです。とはいえ、現代は変化のスピードが早く、先を見通すのはいっそう困難になっているように思います。ILECホームページ「本と資料の紹介コーナー」では、そうした時代の「いま」を読み解く書籍・文献を紹介していますので、参考にしていただければ幸いです。

10月4日付けで、事務局の金沢紀和子さん(アシスタント・ディレクター)が連合本部に復帰し、山岡みゆきさん(ディレクター)と遠藤和佳子さん(ディレクター)が連合本部より着任しました。新体制のILECを本年もよろしくお願ひいたします。(咲輝)

この印刷物は再生紙を使用しています。